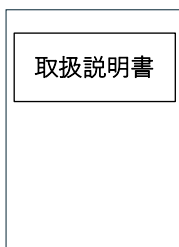
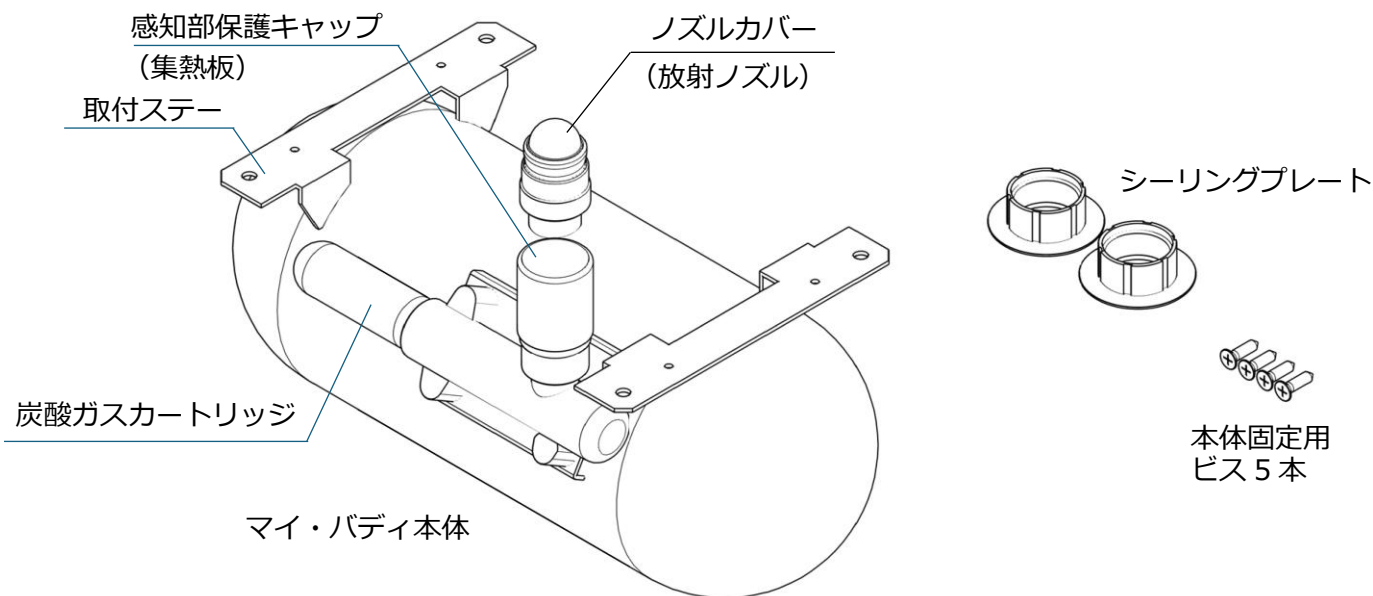


# マイ・バディ 2.0 B-2 型

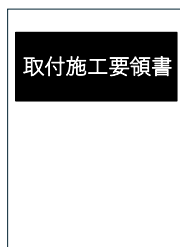
## 取付施工要領書

2025：初版

### 1 各部の名称と付属品



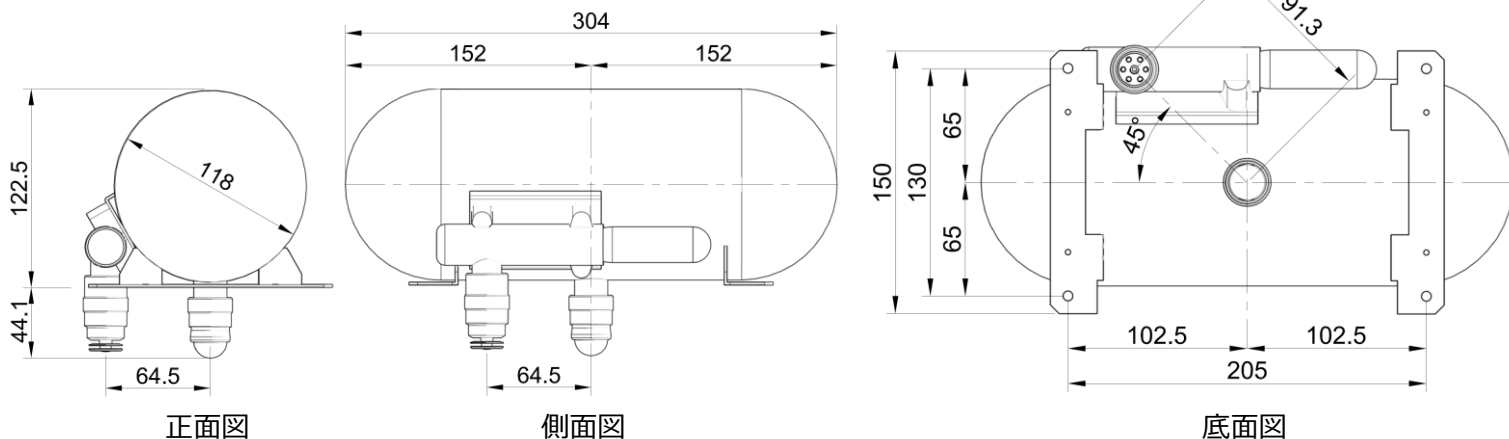
取扱説明書  
(お客様保管用)



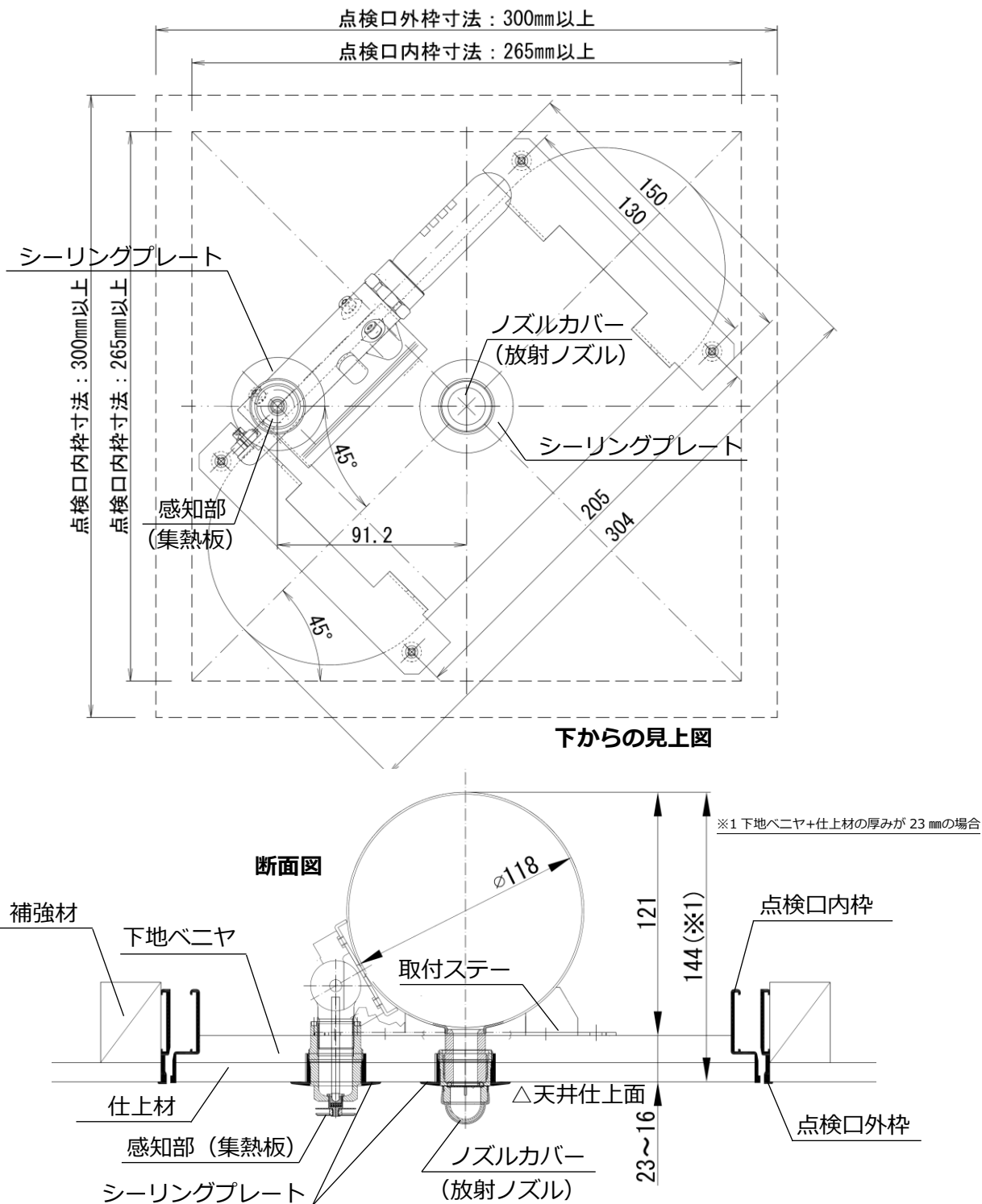
取付施工要領書  
(本書)

施工業者様へお願い  
取扱説明書の「保証書」の「設置年月日」に  
設置日を記載の上、必ずお客様にお渡しください。

### 各部のサイズ





## 300 角点検口への納り図



### 取付前注意事項


- ① マイ・バディ取付に必要な天井フトコロ高さは、天井仕上面より145mm以上です。
- ② 点検口呼称300角以上（内枠内寸265mm以上）のものをご使用ください。
- ③ マイ・バディ取付用下地ベニヤは12mm以上のものをご使用ください。
- ④ 点検口フタ部分の下地ベニヤ+仕上材の厚みは16mm以上、23mm以下としてください。
- ⑤ 下地材+仕上材の厚みが16mm以下の場合、取付ステーと下地ベニヤの間にスペーサーを挿入してください。（その際の取付用ビスは施工者様にて別途ご用意ください）
- ⑥ 調理用加熱機器周辺に設置する場合、感知部（集熱板）が加熱機器側になるように設置してください。

本取付施工要領書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、軽傷または家屋、家財などの損害に結びつくもの。

状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

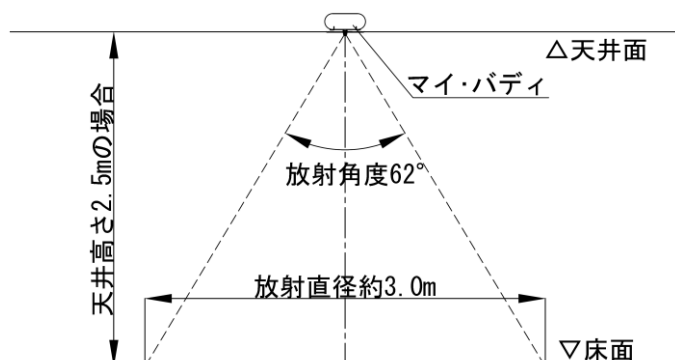
 <b>警告</b>	本体の分解、改造は絶対に行わないでください。 スプリングが内蔵されている為、内部の部品が飛び出す恐れがあります。 また炭酸ガス、消火薬剤が放出される恐れがあります。
---	--

## 2 設置位置の決定

### ◆居室の防護

マイ・バディの公称防護面積は 2.0 m<sup>2</sup>です。

消火薬剤は放射ノズルから 62 度の範囲に放出されます。設置位置の天井高さにより放射面積が異なりますのでご注意ください。




天井高さ	放射直径	放射面積
2.5m	約3.0m	約7.0m <sup>2</sup>
2.4m	約2.9m	約6.5m <sup>2</sup>
2.2m	約2.6m	約5.4m <sup>2</sup>
2.1m	約2.5m	約4.9m <sup>2</sup>

- ・防護したい部分が放射直径に入るように配置してください。
- ・倉庫・物置等 4 m<sup>2</sup>以下の部屋に設置する場合、マイ・バディは部屋の中央に配置してください。

・4 m<sup>2</sup>以上の部屋全体を防護する場合は  $\frac{\text{床面積}}{4\text{m}^2} = \text{設置台数}$  (小数点以下切り上げ)

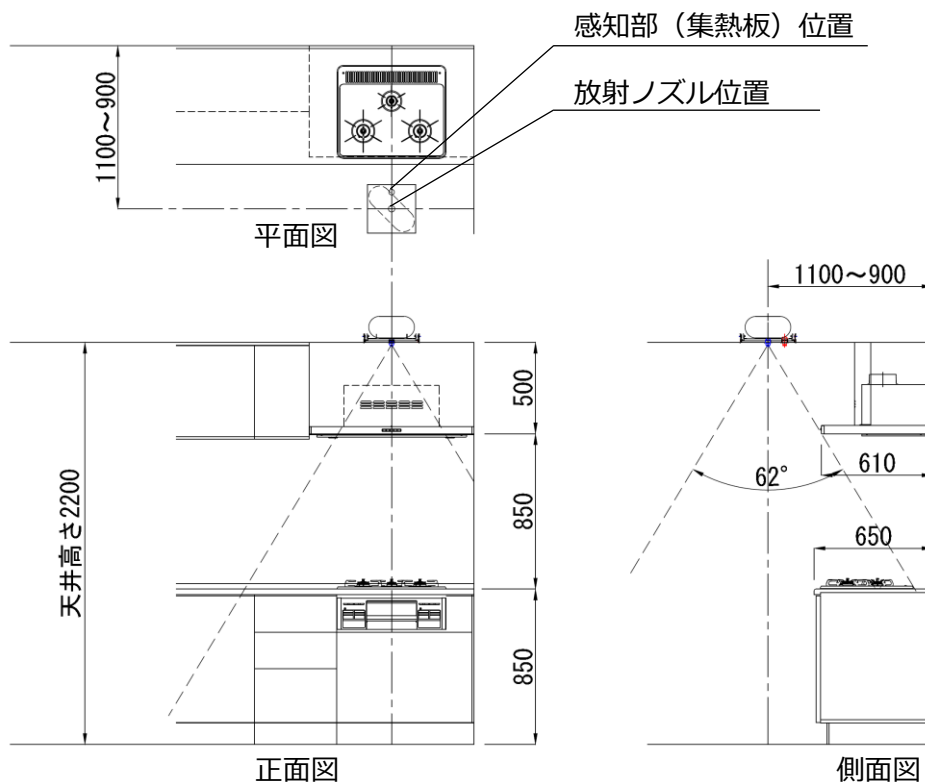
の式に基づき、均等に配置してください。

 <b>注意</b>	石油ストーブの直上、エアコン吹き出し口の正面には設置しないでください。 装置が誤作動する恐れがあります。
---	---

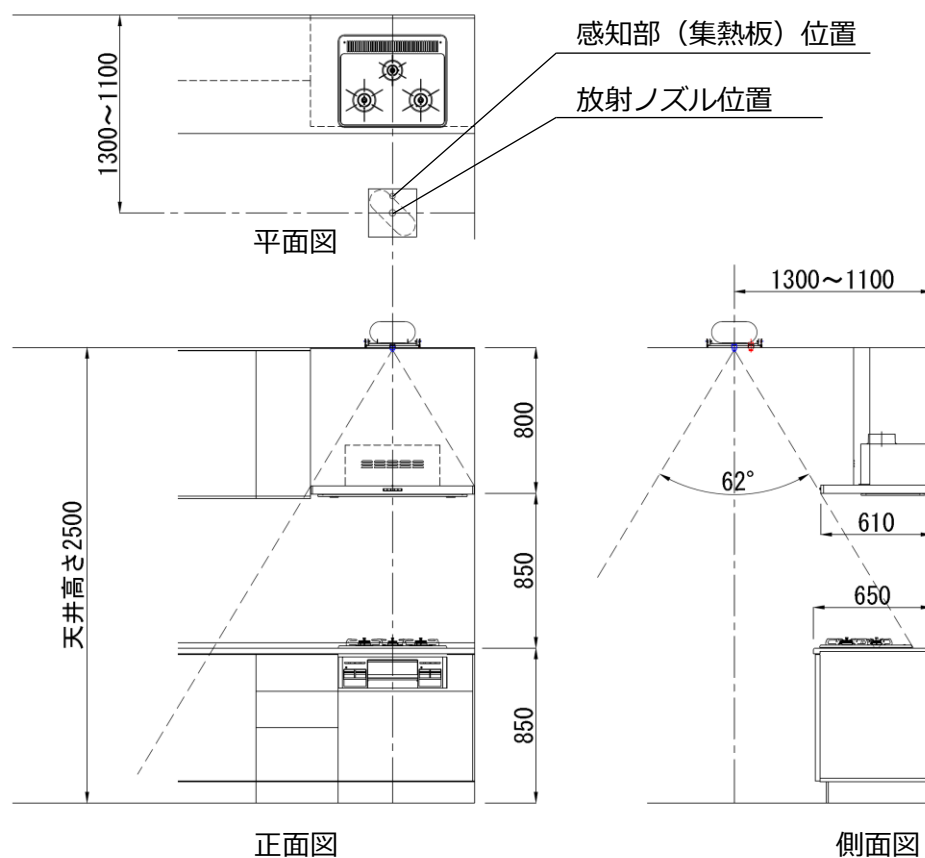
### ◆調理用加熱機器周辺の防護

- ・天井高さにより、キッチン背面からの設置距離が異なりますのでご注意ください。
- ・出来るだけ調理用加熱機器の中央延長線上に近い位置に配置してください。

#### 【天井高さ 2200 の場合】



#### 【天井高さ 2500 の場合】



### 3 点検口枠の取付

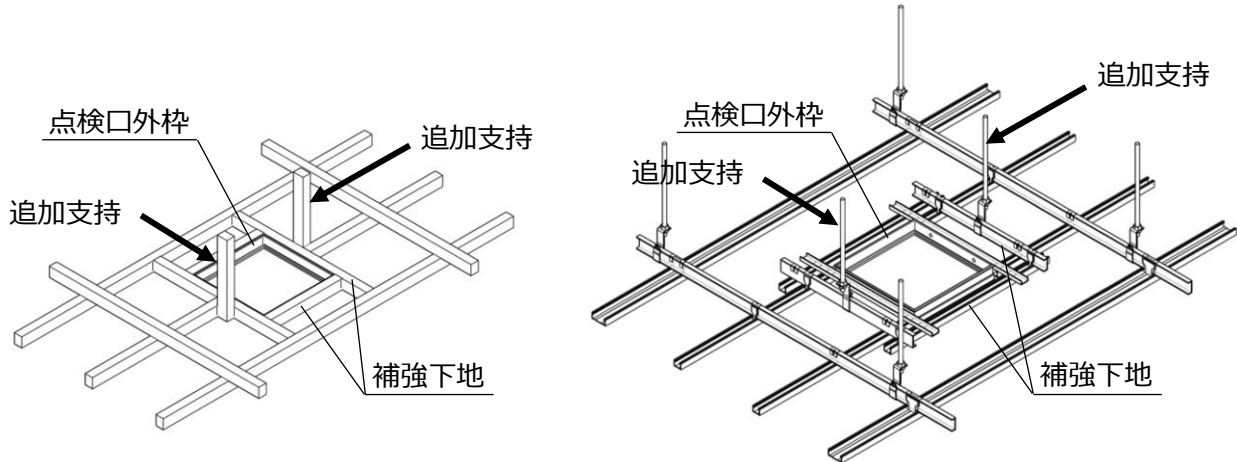


**警告**

マイ・バディ本体の重量は約4.2Kgです。

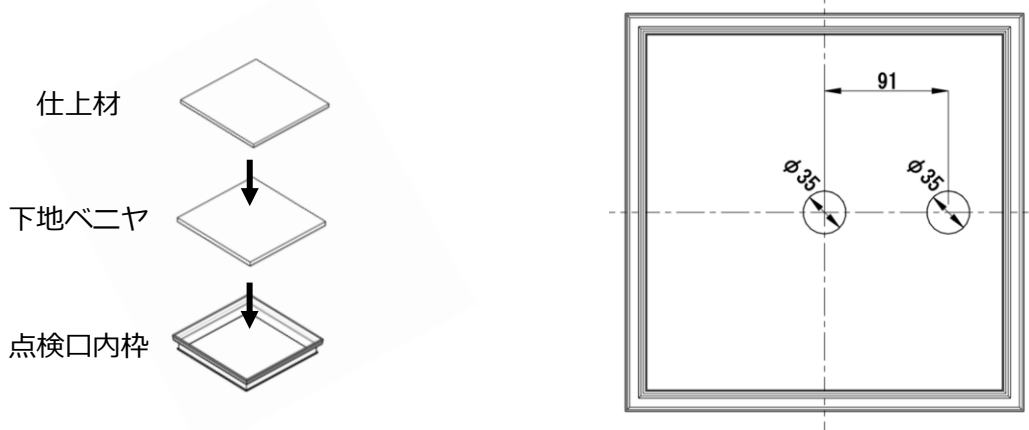
- ・落下事故防止の為、必ず下地の素材に応じた補強を行い、梁、スラブなどから追加の支持を取って下さい。
- ・点検口外枠と補強下地は4箇所以上で固定してください。

① 設置位置決定後、放射ノズル位置が点検口の中心となるよう、点検口の外枠を取り付けます。

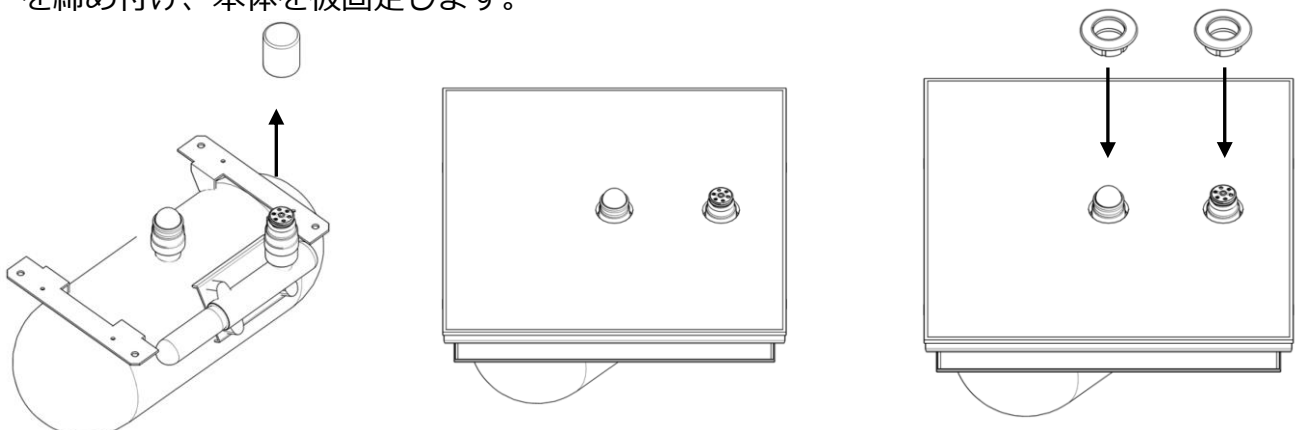


② 点検口のフタに取り付ける下地ベニヤ（板厚 12 mm）、石膏ボード（板厚 9.5 mm）を点検口の仕様に合わせたサイズにカットし、点検口の内枠に取り付けます。

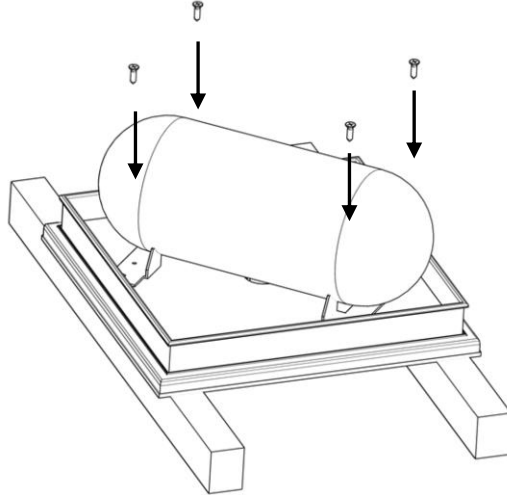
③ 点検口の中央と、直角方向に 91 mm 離れた位置に、φ35 mm の穴を開けます。



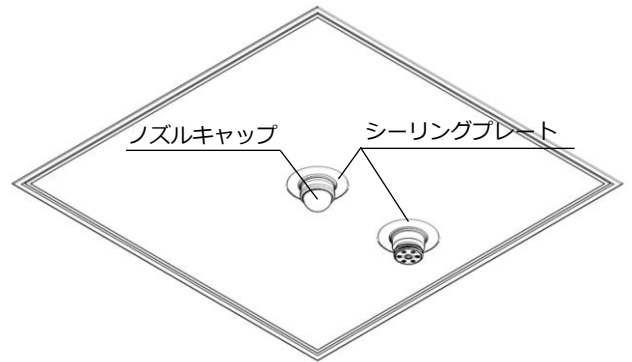
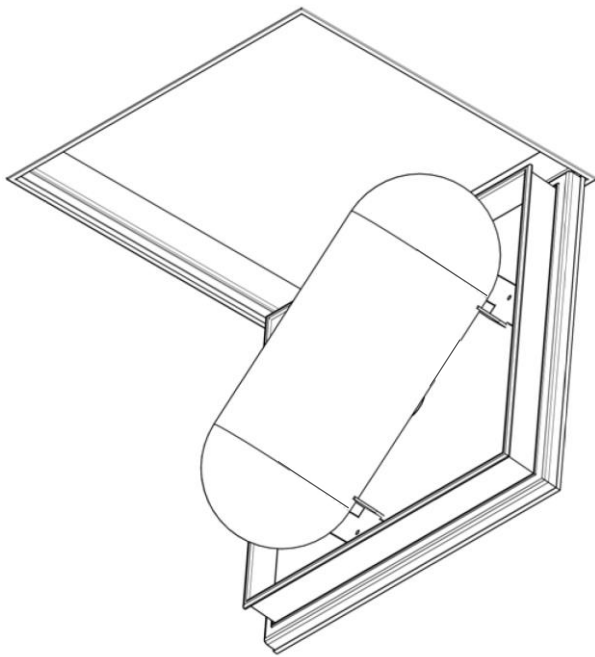
④ マイ・バディ感知部保護キャップを取り外し、点検口のフタを乗せ、シーリングプレート 2 個を締め付け、本体を仮固定します。



- ⑤ 集熱板の変形を防ぐ為、高さ 45 mm以上の 2 本の栈木を並べた上に点検口のフタを乗せ、付属のビス 4 本で下地ベニヤに固定します。



- ⑥ 点検口外枠に、マイ・バディ本体を固定したフタを取付け、フタを閉じます。  
最後に 2 か所のシーリングプレートの増し締めを行い、ガタツキが無いことを確認します。



施工業者様へお願い

ノズルキャップは絶対に外さないよう  
お客様にお伝えください。



**注 意**

マイ・バディ本体を取り付けた内枠は大変重たくなっています。落下すると大変危険です。内枠取付の際は十分ご注意ください。

製造元

**新三平建設株式会社**

開発・企画部 消火装置推進室 TEL：0120-953-741

〒111-0041 東京都台東区元浅草 1-6-13 元浅草 MN ビル